

(4) 学生生活関係

①北里大学学生生活通則

(学籍原簿及び誓約書)

第1条 本学^{なつ}に入学する者は、所定の学籍原簿及び誓約書に本人及び保証人が署名し、及び捺印し、入学手続時に提出しなければならない。

(学籍登録)

第2条 学生は、毎学年初めに所定の期日までに学籍登録を行わなければならない。

(学生証)

第3条 学生証は、常に携帯し、次の場合は、これを提示しなければならない。

- (1) 本学教職員の請求があった場合
- (2) 各種証明書又は旅客運賃割引証の交付を受ける場合
- (3) 試験を受ける場合
- (4) 通学定期乗車券若しくは学生割引乗車券を購入するとき、又はそれを利用する際に係員から請求があった場合

2 学生証は、他人に貸与し、又は譲渡することはできない。

3 学生証を紛失したときは、直ちに所属する学部及び研究科等事務室(以下「学部等事務室」という。)に届けなければならない。

4 学生は、次の事項に該当するときは、直ちに学生証を所属する学部等事務室に返還しなければならない。

- (1) 卒業、退学、除籍等により学籍を失ったとき。
- (2) 学生証の有効期限が過ぎたとき。
- (3) 新たな学生証の交付を受けたとき。

(身上変更)

第4条 学生は、改姓その他身上変更及び住所等に変更があったときは、速やかに学部等事務室に届け出なければならない。

2 保証人を変更したとき及び保証人の住所等に変更があったときは、速やかに学部等事務室に届け出なければならない。

(健康診断)

第5条 学生は、学校保健法(昭和33年法律第56号)により毎年本学が実施する健康診断を受けなければならない。

2 本学が実施する健康診断を受けない場合は、健康診断証明書の交付を行わない。

(欠席届)

第6条 学生は、連続して7日以上欠席するとき、又は忌引欠席のときは、欠席届を所属する学部等事務室に提出しなければならない。

2 前項の欠席の理由が疾病によるときは、医師の診断書を添付するものとする。

(秩序保持)

第7条 本学学生として常に品位を保つことを心掛け、次の行為は厳に慎まなければならない。これに反したときは、学則により懲戒されることは勿論、損害が発生した場合、賠償の責を免れない。

- (1) 授業及び研究の妨害をすること。
- (2) 暴力行為をすること。

- (3) 本学の施設、設備等に対する汚損、破壊又は占拠をすること。
- (4) 学内において、無許可の集会、掲示、印刷物の配布等をする事。
- (5) 学内に危険物、薬品等を不法に持ち込み、又は持ち出すこと。
- (6) 営利を目的として学内施設を利用すること。
- (7) 定められた時間外に学内にとどまること。
- (8) 許可を得ないで学内に車両を乗り入れること。
- (9) その他本学の秩序を乱し、他人に迷惑を及ぼす行為
(規程の改廃)

第8条 この規程の改廃は、学部長会の議を経て学長が決定する。

附 則

この通則は、昭和50年5月1日から施行する。

附 則

この通則は、昭和58年7月21日から施行する。

附 則

この通則は、昭和60年11月28日から施行する。

附 則

この通則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則

この通則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成28年11月1日から施行する。